

宇都宮市立陽南中学校第3学年生徒質問紙調査

★傾向

○良好なもの ●課題が見られるもの

○全国平均と比較し、±5ポイント以上の差がみられる項目を本校の特長課題ととらえて分析したところ5～10ポイント以上高い項目が21項目、10ポイント以上高い項目が10項目あり、全74項目中32項目で「当てはまる」とはっきりと肯定する生徒の割合が高く、逆に低かったのは5項目しかなかった。

主な《特長》

- ものごとを最後までやり遂げて、うれしいと思っている割合が高い。
- 友達と話し合うとき、友達の話や意見を最後まで聞くことができますか。
- 友達との約束を守っている割合が高い。
- 人の気持ちがわかる人間になりたいと思っている割合が高い。
- 人の役に立つ人間になりたい割合が高い。
- 「総合的な学習の時間」の授業で学習したことは、普段の生活や社会に出たとき役に立つと思っている割合が高い。
- いじめはいけなないと考えている割合が高い。
- 国語の授業は大切と思っている割合が高い。
- 国語の授業で学習したことは、将来、社会に出たときに役に立つと思っている割合が高い。
- 家の人は授業参観や運動会など学校行事にこられる割合が高い。
- 先生はあなたの良いところを認めていてくれると思っている生徒の割合が高い。
- 調査問題の解答時間が国語、数学ともに十分でないと答えている生徒の割合が高い。
- 地域の行事に参加する割合が低い。
- 友達の前で自分の考えや意見を発表することが得意ではない割合が高い。
- 数学の授業で学習したことを普段の生活の中で活用できないかと考える割合が低い。